

平成30年度 佐賀県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 交流会開催報告



【概要】

県内の総合型地域スポーツクラブ関係者が一堂に集まり、スポーツを通して交流を行うことにより、互いの親睦を深めながら、クラブ間の情報交換とクラブ員の指導力向上を目的に平成30年度佐賀県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会交流会が平成31年2月3日（日）に江北町佐賀のへそ交流センターネイブルで開催され、県内総合型クラブからの参加者（140名以上）が楽しく交流・親睦を深めました。

開会式では、山口正会長、野中通兼事務局長（県体協）に挨拶を頂き、準備運動として本山典子氏の指導による「スローエアロビック」で全員が笑顔の中で楽しく体をほぐした。

今回の交流会は、誰もが気楽にスポーツに親しむことのできる「フライングディスク」「ディスクドッジ」「アジャタ」の3種目で行われた。

参加者全員が3グループ（1チーム8名：15チーム）に分かれ、親睦を図りながらプレーを満喫した。特に、「フライングディスク」では、アキュラシー、デイゲッターに挑戦し、投げ方に苦慮しながらもゴール・的当てを楽しみ、「ディスクドヂ」では、2枚のディスク・大きなディスクを使用し楽しく交流を行った。「アジャタ」では、公認のバスケットと少し低くしたバスケットを準備しアジャタボール49個、アンカーボール1個で時間を競う交流を行った。

閉会式では、参加者が持ち寄ったプレゼントと事務局が準備した商品の抽選会も行われ盛り上がりの中で交流会が終了しました。

今回の交流会では、佐賀県エアロビック連盟・西九州大学の学生の協力を得て、エアロビックの演技披露やボランティアとして手伝って頂き他の団体との交流も図ることもできた。

楽しい交流会でした！



山口会長あいさつ



準備運動



「フライングディスク」



「ディスクドッジ」



「アジャタ」



「エアロビクス」



大学生（ダンス）



抽選会（当たった）